シ ラ バ ス

科 目 名	グローバル経済	単位数	２単位	学年・学科	２学年　国際ビジネス科	展　開	必修
教科書番号 教科書名	商業７３４　（実教出版）　グローバル経済			副 教 材 名			

科 目 の 目 標	さまざまな商品やサービスは市場を通じて提供されます。この市場経済は、企業の競争を通じて社会発展が実現されています。経済活動のグローバル化の進展によって、市場経済のしくみが大きく変化しています。市場経済の担い手として、グローバルな視点で経営活動を実践的・体験的な学習活動とともに、市場経済に有用な情報の提供と活用に必要な資質・能力を育成することを目指す。
学習内容と進め方	・単元ごとに小テストを実施し、評価の参考にする。検定試験の都合により学習時間が不十分な単元は、検定試験後の授業において補完する。
学 習 の 留 意 点	(１)経済活動のグローバル化について、国際化との違いや経済成長との関係を確認しながら学習を進めることで理解が深まります。グローバル化に伴う　　情報通信技術(ICT)の進化に伴い、地域経済統合の現状と課題について考え学習する。 (２)市場メカニズムと国内総生産(GDP)などの経済指標について理解させる。物価の変動や財政政策と金融政策の意義・役割を理解させ学習する。 (３)経済のグローバル化が貿易に関わる基礎知識・国際機関協定などについて学び、貿易取引のしくみについて理解させ学習する。また、企業の海外進　　出について、事例を取りあげてその取り組みと今後の課題について学習する。 (４)実習販売会での取り組み内容 ①市場経済の成り立ち　②グローバル化する経済と地方経済の課題について考察する

月	単　　元	予定時数	具体的な学習内容	評価の観点 1	2	3	備考（評価項目）
4	オリエンテーション	2	日本経済の動きに触れグローバル化について学習をする	○	○	○	・身近に感じる海外について理解する
5	１章グローバル化が進展する社会	10	１．国境を越えて広がる世界	○		○	・狭くなった世界について考察する
		4	２．グローバル化する社会	○	○		・グローバル化のあり方、考え方、目的を理解する
6		4	３．グローバル化と地域経済統合の動き	○	○	○	・グローバル市場の成立の必要性について理解する ・企業とグローバル化について考察する
		4	４．グローバル化経済発展	○	○		・社会の多様性とグローバル化のあり方など問題点を考察する
		3	５．グローバル化の諸問題	○	○	○	
	２章経営のグローバル化	15	１．多国籍企業とグローバル経営	○	○	○	・多国籍企業の事業展開について理解する ・企業グローバル化する理由について考察する ・多国籍企業の経営戦略について理解する
7		12	２．企業の海外進出とグローバル経営の難しさ	○	○	○	・進出する国・地域の選択について考え方、目的を理解する
8		13	３．グローバル経営の現状	○	○	○	・海外進出の方法について考え、理解する ・グローバル経営の難しさについて考察する
9		9	４．グローバル経営の課題	○	○	○	・グローバル経営と労働問題のあり方、考え方、目的を理解する
		9	５．グローバル化に伴う企業の社会的責任	○			・経済のグローバル化と外国人労働者
10	３章経済のグローバル化	8	１．人材のグローバル化		○	○	・ダイバーシティと経営について理解する
		8	２．財とサービスのグローバル化	○	○	○	・人材のグローバル化について考察する
		7	３．金融のグローバル化	○	○	○	・自由な取引の重要性について理解する
		7	４．情報のグローバル化	○	○		・地域経済統合の進展について理解する ・国際収支について考察する
11				○			・金融商品のあり方、考え方、目的を理解する ・日本の金融について理解する
12							・外国為替のあり方、考え方、目的を理解する ・情報のグローバル化について理解できたか。 ・財と資源配分について理解する ・需要や供給の変化と均衡のあり方、考え方、目的を理解する
1	４章市場と経済	6	１．需要と供給による市場の理解		○	○	・実質(GDP)と経済成長率について考察する
2		6	２．経済成長	○	○		・景気指標について理解する
3		6	３．景気循環とインフレーション	○	○		・財政の現状と課題のあり方、考え方、目的を理解する
		7	４．経済政策	○ ○	○	○	

評価方法	・定期テスト　・小テスト・研究発表（発表・発言）・学習の振り返り（単元の確認）	
評価の観点	観点	趣旨
	１　知識・技能	・市場経済や企業経営に関心を持ち、世界動向の理解に主体的に取り組もうとしている。 ・グローバル化に対応する実践的な態度を身につけている。
	２　思考・判断・表現	・経済社会の動向について理解することを目指し、思考を深めているか。 ・市場経済や経営に関する知識・技術をもとにビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し、創造的に課題に対応策を考案している。
	３　主体的に学習に取り組態度	・経済社会のグローバル化への考察や適切な対応について合理的に計画し、その技術を適切に活用しているか。 ・経済政策を行う力の向上を目指して自ら学び、経済成長に有用な情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。
評価基準	１　知識・技能	A　各単元の内容を理解できた。 B　十分ではないが理解できている。 C　不十分である。
	２　思考・判断・表現	A　経済のグローバル化経営について役立つ考えを身につけることができた。 B　十分ではないが理解できている。 C　不十分である。
	３　主体的に学習に取り組む態度	A　経済の役割・課題について、計画を立てることができた。 B　十分ではないが計画を立てることができる。 C　計画内容について不十分である。